



大森 典夫 先生
(荒砥地区)

患者さんを
怒らないように
しています。

シリーズ

まちのドクター先生!

みんなを元気に!



新シリーズの2回目
は大森医院の大森典夫
先生です。

患者さんに優しく接
したいというのが先生
の信条のようです。

プロフィール

宮 城県川崎町の生まれで父も医者でした。

出身は弘前大学です。
東北大学で食道外科を
学び、長井市立総合病
院勤務を経て、平成6
年に開業しました。

診療科目は内科、外
科、肛門科、胃腸科、
皮膚科です。

趣味はゴルフ

ゴルフは考えながら
体を動かすので健康に
とてもいいと思います。
知り合いもたくさん
できて楽しみも増えま
すね。

気になること

町 の医療体制で気にな
るのは後継者問題で
す。町内出身の若い医
師も戻ってこないのが
現実です。どの先生方
も危機感を持っていま
す。

心掛けてほしいこと

患 者さんを怒らない
ようにしています。た
とえば、ケガなどをし
てすぐに受診しないた
めに悪化させてしまっ
た人に対して、なる
べく怒らないようにし
ています。患者さんを
委縮させてはいけませ
んから。



デジタル聴診器

子どもたちの健康状態

肥 満の子が最近増え
ています。
子どもは成長するの
で、食生活を改善した
り、運動などで経過を
見るのが大切です。
親の協力も欠かせま
せん。

大切な健康診断

自 己判断で健康診断
を受けない人がいます
が、体調が良くて悪
くても、毎年受けるこ
とが大切です。
検診では見つかりに
くい病気があるので、
常日頃から食事に気を
つけたり、体を動かし
たりして、健康管理を
することが大切です。

ひとことアドバイス

これから夏から秋、
秋から冬に向けて気を
付けなければならぬ
ことは、季節の変わり
目に喘息が悪化したり、
風邪をひきやすくなる
のでご注意ください。

町へ望むこと

少 子高齢化の時代、
産業構造の変化に目を
光らせ、先を見据えた
町政を。

取材を終えて

終始穏やかな笑顔で
答えてくださいました。
今回も自分勝手な判
断は文字通り「命取り」
となることを学びまし
た。



編集後記

▼毎年9月の定例会で
は、町の前年度会計の
決算審査を行います。
12日に開かれた決算
特別委員会は、活発な
質疑により、会議時間
を延長しての審議とな
りました。

▼会議の様子はどなた
でも自由に見ることが
できます。直接議場に
来られない方は、パソ
コンやスマホなどでも
生中継や過去の録画中
継を見ることができま
す。また会議録もイン
ターネットで配信して
います。

町のホームページ、
または下のQRコード
からアクセスできます
ので、ぜひ一度ご覧に
なってみてください。
(佐々木)

広報委員

- 委員長 **奥山 勝吉**
- 副委員長・編集長 **佐々木 誠司**
- 委員 **石川 重二**
- 委員 **笹原 俊一**
- 委員 **渡部 善美**
- 印刷・(有)梅津印刷



お手持ちのパソコンで議会中継をご覧くださいませ
す。録画でもご覧いただけます。

議会だよりのご意見・ご感想などを
議会事務局までお寄せください。

